

2026（令和8）年度入学試験〔Ⅱ期日程〕

栄養科学研究科 博士前期課程

一般入学試験問題

研究領域

・栄養生理領域

出題意図

## I

### 問1

短時間で行う高強度の運動（無酸素運動）と、長時間にわたる低強度の運動（有酸素運動）において、エネルギー源として利用する栄養素とその代謝経路を理解しているか問う問題である。糖質を利用する場合は、その貯蔵形態や貯蔵場所、そして、酸素の有無により代謝経路が異なること、脂質を利用する場合は、酸素存在下でのみ代謝が行われることなどを理解しているか確認するのが、この設問の出題意図である。

### 問2

高エネルギーリン酸化合物であるクレアチンリン酸についての設問である。その合成・代謝の機序と、運動時にどのようにして利用されるかを問う問題であり、クレアチンリン酸が、筋肉でATPの代わりに貯蔵できるエネルギー物質であることを理解しているかがポイントとなる。

## II

栄養学の基礎・実践的研究に必要となる、応用栄養学分野の基本的な内容について理論と栄養管理の技術を理解し、適切に説明できる力が備わっているかを確認するのが、この設問の意図である。

## III

アスリートの栄養管理を考える上で、エネルギーバランスの評価は極めて重要である。問1は、エネルギー消費量の評価する方法についての基本的な知識と、現場でのアスリートに適用する際の注意点に関する理解を問い、要点を簡潔にまとめることができるかを確認する意図がある。問2は、近年、国際的に注目されているREDsについての理解を問い、アスリートを取り巻く課題に関心を持ち、情報収集を行っているかを確認する意図がある。

2026（令和8）年度入学試験〔Ⅱ期日程〕

# 外国語（英語）試験問題

相模女子大学大学院 栄養科学研究科

博士前期課程（一般入学試験）

## 出題意図

I

栄養成分表示に関する英文を正確に理解し、読み解く力を測ることを意図している。また、栄養成分表示に関する専門用語および基礎的な知識を有しているかを判定する。

II

栄養科学研究科では、研究を進めるにあたって英文論文を多数読む必要がある。この問題は、英文論文を読み解くための基本的な英語力を身に着けているか確認することを目的としている。